



のぞみ 希望

学校ホームページはこちら

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita/> TEL.771-0649

地域は杉小の応援団

副校長 遠藤清美

今年も残すところ、あと1ヶ月となりました。

今年は感染症拡大防止のため、従来通りの学校生活とはいかず、学校としても初めての対応に苦慮することも多くありました。保護者の皆様には予定変更などご不安をおかけいたしました。様々な点でご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

11月は多くの学年が校外学習を実施することができました。特に6年生の「片品・日光宿泊体験学習」は宿泊を伴うため、実施するか否か学校でも春から検討を重ねてまいりました。横浜市としても学校ごとの判断となり、早々に中止を決定する学校や延期とする学校とに分かれました。「最後の宿泊行事は行かせてあげたい。」「でも安全を第一に考えないといけない。」様々な思いが交錯する中、本校はまず6月から9月への延期を決定しました。しかし、どこかで最終判断をしなければいけない。そんな時、「第1回学校運営協議会」が開催されました。学校運営協議会は保護者や地域住民、学校運営に資する活動を行う方、学識経験者で構成された11名の委員と学校側から校長、副校長、教務主任の3名が参加して本校の学校運営に大きなお力をいただいております。委員の皆様にも宿泊行事についてご意見を伺いました。すると「6年生だけは最後の思い出に行かせてあげてほしい。」「ぎりぎりまで粘ってほしい。」というご意見が多く、地域の方からも温かい応援をいただき学校側は勇気をもらいました。

延期を2回繰り返し一泊二日と短縮となりましたが、11月6日（金）出発の日を迎えました。出発式の校長の話からも「地域の皆さんがこの宿泊体験学習を応援してくださっていること、行かれることに感謝する気持ちを忘れないこと」にふれ、6年生もそれをしっかりと受け止めて出発しました。その姿を見送っていた私は胸が熱くなるのを感じました。例年なら車内で友達とおしゃべりやレクを楽しみながらの旅路ですが、今年度は検温や手の消毒を念入りに行い、バスの座席や食事場所でのソーシャルディスタンスを守っての実施となりました。それでも友達との宿泊は忘れられない最高の一日になったことでしょう。（※詳細は中頁をご覧ください）

感染症の第3波が押し寄せています。今まで以上に手洗いをしっかりと行いマスクを着けて互いに感染対策に努めてほしいです。だれがいつ感染するかわかりません。感染症が原因で差別やいじめに繋がることのないように学校でも指導していきますが、ご家庭でもお子さんにお話ししていただけると幸いです。12月は人権週間がスタートします。自分と同じ考えの人もいれば、違う考えの人もいます。違う考えの人を排除するのではなく、尊重できる子どもたちに成長してほしいと願っています。



<学校運営協議会のようす>

そして本校の学校目標である「学校大好き このまち大好き 杉田っ子」を目指します。